



高岡 **北**
ロータリークラブ
TAKAOKA-NORTH
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30	創立・1980年5月19日	会長	山辺 知代
例会場・ホテルニューオータニ高岡	認証・1980年6月12日	幹事	吉谷奈艶子
	国内創立順位・1489	公共イメージ委員長	片岡 長司

第1945回 例会 9月9日(月)

◇点 鐘

◇ソング “奉仕の理想”

◇会長挨拶並びに報告

先週も言いましたが、今日もまた暑いですね。皆様、体調にはくれぐれもお気を付けください。

先週の木曜日、今年度応募した富山県の女性活躍企業認証式に出席し、認定証をいただけてきました。

いろいろな認定証の制度があり「くるみん」や「ユースエール」とかあるんですが、小さい企業にはハードルが高く、育休取得率とか、そもそも育休対象者がいないというところ、中々そういうの取れないんですが、富山県のものですけど、なんとかの女性活躍企業認定を取りました。認定企業は、今、県で71社となっています。県をあげてそれを取得をしているということです。

認定書をいただいて、会社に戻って見たら、なんか違和感があり、よくよく見ると住所が違ってまして、連絡したら送ってくれということなので、郵送料をかけて送りました。

そういったことが作業であったり、取引であったりするところに、優位になる時代がだんだん来ているのかなというのはあって、そもそもユースエールやくるみんをとっていないと、県が主催の合同企業説明会にも参加できないというような現状があります。

最近では女性の給与格差とか男女差の格差とかも言われていますが、これかロータリーにも女性を増やそうという波がどんどん大きくなっていますので、皆さんの企業でもまた女性活躍を図ってみてください。



◇幹事報告

1) 来週9月16日(月)、再来週23日(月)は、法定休日のため休会となります。
次回9月30日(月)例会は、米山記念奨学生ウォークアンフィ様(お世話クラブ:立山RC)の卓話となります。ご確認ください。

2) 回覧:①会報NO.8

②10/18(金)高岡万葉RCとの合同懇親例会の出欠確認表

③10/18(金)高岡万葉RCとの合同懇親ゴルフ大会の出欠確認表

◇ニコニコBOX報告

山辺会長:誕生日のお祝い、ありがとうございました。
子どもたちからは、リカバリーパジャマをもらいました。着て寝れば疲れがとれるそうです。
ホントかな?

野尻信晴君:上田宮司さんにお世話になりました。

2礼2拍手1礼

おわらが終わったら、もう秋です。

【今年度ニコBOX累計額 89,000円】

◇本日のプログラム(担当:国際奉仕)

会員卓話「基本的教育と識字率向上月間」

水原延幸 国際奉仕委員長

●識字率とは

識字率とは、文字の読み書きや文章を理解できる能力がある人の割合のことです。ユネスコでは、識字率を「日常生活の簡単な内容についての読み書きができる15歳以上の人口の割合」と定義づけています。

現在、世界には7億7500万人の非識字者がいるとされており、その数はなんと日本人口の約7倍となっています。

なお国や地域の教育水準を測るための1つの指標で、先進国ほど識字率は高いとされています。

また、発展途上国ほど識字率が低く、先進国ほど識字率が高いことも問題視されています。2015年の連年サミットで採択されたSDGsでも教育や識字率の問題は取り上げられました。目標4の「質の高い教育をみんなに」は、男女関係なく全ての子どもが平等に質の高い教育を無料で受けられる環境づくりの目標です。

SDG 4の正式なタイトルは「包括的で公平な質の高い教育を確保し、すべての人に生涯学習の機会を促進する」です。

勉強をする機会なく育ってしまった若者や大半の大人が読み書き・計算ができるようになる識字率アップも目標に含まれています。SDGsの目標を達成することで、世界の識字率は高まることでしょう。

●日本の識字率が100%じゃない

「世界子供白書2021(ユニセフ)」の統計では、日本の識字率は掲載されていません。なぜなら、日本では識字率の調査が行われていないからです。

日本では小学校・中学校に無料で通うことができるため、識字率100%だと考える人は多くいます。しかし、日本の識字率は100%だとされていません。

日本の識字率が100%じゃない理由は、戦中・戦後に子ども時代を過ごした世代の識字率が低いためと言われています。現在は義務教育が行き届いているため、子どもや若年層に非識字者はほとんどいません。

一方で、令和4年度の小学校の就学率が99.96%で、100%に満たないことも文部科学省の統計で分かっています。もちろん小学校に通っていないからといって、文字の理解や読み書きができない非識字者なわけではありません。日本にも少なからず小学校に通っていない子どもがいて、100%の識字率でないことを理解しておきましょう。

●ユニセフが発表した世界の識字率

日本では99%の識字率となっていますが、世界を見渡すと識字率の低い国も多く存在することが分かります。ユニセフが発表した「世界子ども白書2021」のデータから、世界の識字率ランキングを上位と下位を見てみましょう。

1位 アルゼンチン ベラルーシ ブルネイ 中国
コスタリカ インドネシア イタリア
カザフスタン キルギス ラトビア レバノン
ポルトガル ロシア サンマリノ
シンガポール スペイン ウズベキスタン
識字率は、男100% | 女100%

識字率の世界平均 男91% | 女93%

下位 ペナン 男70% | 女52%
ブルキナファソ 男62% | 女55%
コートジボワール 男64% | 女53%
ギニア 男70% | 女43%
マリ 男58% | 女43%
南スーダン 男48% | 女47%
ニジェール 男51% | 女36%
中央アフリカ共和国 男48% | 女29%

※すべての国のデータがないので、下位は参考値。

ヨーロッパ・中央アジアの国は100%、東アジア・太平洋諸国・ラテンアメリカ・カリブ海諸国は99%の識字率となっています。

しかし、これだけ多くの国で識字率が高いにもかかわらず、世界全体の識字率は男性91%、女性93%と低いです。なぜなら、後発発展途上国の識字率は、男性76%、女性80%と低いからです。

●識字率が低いアフリカ地域や開発途上国が抱える問題・背景について

教育を受ける学校がない

農村部や貧困地域には、教育を受けるための学校がありません。

ユネスコによると、学校に行けない6~14歳の子どもが世界に約1億2100万人いるとされています。一番近い学校まで何時間も歩かなければならず、通学を諦める子どもは少なくありません。また、学校があっても教える先生がいない問題もあります。

- ・先生を育てる仕組みや先生に払う給料がない
- ・農村地域に行きたいと手を上げる先生が少ない

このような状況から、十分な教育を受けられる環境が整っていない国や地域があります。

女性差別がある

「女性は勉強をするものではない」といった女性差別から教育を受けさせてもらえない国や地域も多いです。こうした国や地域では、女性は早く結婚して子どもを産むもので、勉強よりも家事や家業を手伝うべきと考えられています。

事実、多くの国において、女性の方が識字率が低いです。伝統的な女性差別や習慣から、以下のような現状があります。

- ・学校に女の子用のトイレがない
- ・貧困のため男の子の兄弟が優先して学校に通わせられ、女の子が学校に通わせられてもらえない

女の子が受ける教育は最低限で良いといった価値観によって、勉強の機会が与えられません。性別に関係なく、公平に勉強できる環境を作る必要があります。

戦争・紛争が起きている

戦争や紛争のある地域では学校が閉鎖され、教育を受けられません。もともと学校があった地域でも、戦争や紛争によって壊されたり、避難が必要になったりすることもあります。

なかには少年兵として軍隊に入れられ、教育を受けることが認められない国や地域もあります。子ども時代を戦争・紛争で過ごした人は、大人になっても非識字者のままとなります。

このように、発展途上国ならではの問題によって低い識字率が維持されてしまいます。



第64回 富山まつり

「ポリオ根絶キャンペーン」参加

去る9月21日（土）22日（日）、富山みらいロータリークラブが中心となり、第64回「富山まつり」において、「ポリオ撲滅キャンペーン」が開催されました。

当クラブでお世話をしているアヨブ・アテシャーム君とカウンセラーの八塚昌俊会員が参加いたしました。



●字の読み書きができないことで起きる問題

生活に必要な正しい情報を得られない

文字を正しく理解できなければ、インターネットがあっても正しい情報を手に入られません。生活に必要な正しい情報が得られないままだと、以下のような問題を引き起こします。

- ・予防接種など公的サービスを知らないまま正しく利用できない
- ・選挙の情報が手に入らず投票できない・政治に参加できない
- ・他の地域の暮らしを知らずに、いまの貧しい生活が当たり前だと思ってしまう

識字率が低いと、多くの人が正しい情報を得られません。詐欺や危険な目に遭う

文字が読めないと、情報があっても詐欺や危険な目に遭ってしまいます。

- ・地雷や立ち入り禁止エリアなど警告が理解できない
- ・正しく薬を服用できない
- ・人から聞いた情報が正しいか判断できず詐欺に合う

識字率が低いことが原因で危険情報を逃してしまい、命を落とすことにもなりかねません。

成人しても仕事を選べない

文字の読み書きができないことで安定した職業に就くことができず、貧困から抜け出す機会を失います。文字が読めないと仕事に必要な技術や能力を身に付けられず、安定した仕事に就くことができません。

文字を使わない仕事に限定されるため、単調な仕事や命の危険にさらされる仕事に就かざるを得ない人もいます。つまり、識字率が低い国ほど貧困に陥ってしまいます。

識字率が低いままだと、国における貧困の格差は埋まらないでしょう。

●世界の識字率を上げるために私たちができること

日本で暮らしていると識字率を気にする機会はほとんどありませんが、世界には教育を受けられずに育った人がたくさんいます。

すべての子どもに教育の機会を与えて世界各国の識字率が向上するために、日本でもさまざまな取り組みが行われています。一人でも多くの子どもに教育の機会が与えられるよう、識字率向上の取り組みに積極的に参加しましょう。

●さいごに。世界の子もたちに公平な教育を受けさせるために

識字率とは、文字の読み書きや文章を理解できる能力のことです。発展途上国ほど識字率が低く、危険な目にあったり仕事を選べなかったりする課題を抱えています。

読み書きや文章の理解できることは、識字率の高い日本では当たり前のことです。しかし、文字が理解できずに苦しんでいる非識字者が世界にたくさんいます。

識字率を向上させるために、私たちにできることから始めましょう。



◇出席報告 出席者 21名 メイクアップ済 1名

名誉会員	会員数	本日の出席率	8/26 例会 修正出席率
1名	33名	78.57 %	89.66 %